



別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校
令和2年11月19日

学びを生かす

校長 竹下 誠

今月は、「かごしまの教育」県民週間期間の6日(金)に文化祭を実施しました。新型コロナウイルスの影響により発表内容の縮小や時間の短縮を余儀なくされましたが、短期間での準備であったにもかかわらず、子供たちは立派な取り組みを行ってくれました。詳しくは関連の記事をご覧ください。

さて、「ピタゴラスイッチ」というNHK教育テレビ(Eテレ)で放送されている幼児向けの番組をご存じでしょうか。身近なことから日常の中に隠れているルールを発見したり、考え方を育てる番組です。番組では、転がったボールがドミノを倒し、その力がシーソーに伝わり、また次の動きを生むといったような装置(ピタゴラ装置)が紹介されたりします。

先日テレビで、他県の県立工業高校生がこのピタゴラ装置に挑戦する番組が放送されていました。その高校は電気、建築、溶接、情報、デザインなど数多くの学科が設置してあり多くの生徒が学んでいます。施設も県立高校とは思えない程、非常に充実していました。



生徒たちはそれぞれ、学科の専門性を生かした装置を真剣に、そして何よりも楽しそうに作っていきます。数日間の準備を経ていよいよ本番となりました。屋上から転がされたボールが起点となり校舎の各階に設置された各学科の装置が連動して動いていきます。途中では、装置の動きだけでなく、相撲部の生徒がパフォーマンスを披露するといったユーモアや笑いも織り交ぜながらすばらしいピタゴラ装置が完成しました。

昔、文化祭で、担任していた学級でピタゴラ装置に挑戦したことを思い出したこともあり、番組を見て非常に感動しました。思わず拍手喝采です。装置がうまく動いたこともそうですが、それよりも高校生が普段から真剣に勉強をして専門の知識を身につけていることや、学んだことを生かしてみんなが一つになって取り組んでいることに感動しました。きっと将来、様々な分野で活躍する人になる生徒たちであろうと思いました。以前から感じていたことですが、高校の3年間が人生の中でも最もエネルギーでキラキラと輝いており、発想豊かで人としての成長も大きいのではないかと思います。この年になると、うらやましくて仕方ありません。本校の子供たちも、学んだことや経験したことを日常で生かせる力を身に付け、中学校の3年間を高校での学びに生かし、キラキラと輝く青年に成長して欲しいと思います。

「たわわに実った別府中」に、感謝申し上げます!

◆暑さも一段落した秋は過ごしやすく、様々なことに挑戦しやすい季節でもあります。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、行楽の秋、食欲の秋・・・「灯火親しむべし」という詩もあるので、「勉学の秋」も必要ですね。

◆この一ヶ月で、この学校だよりに掲載されないくらい別府中は進化しており、保護者の皆様にも日々お世話になりました。◆特に文化祭においては、体育大会同様、コロナウイルス対策による出し物スタイルの変容を迫られた文化祭でした。

しかし、その制限を逆にバネにして、生徒らは素晴らしい文化活動を展開してくれました。



まさに今回のスローガン「創造～新しいステージへ～」を具現化してくれ、中学生の可能性の素晴らしさに感動させられることでした。

◆さらに、男女や学年を超えた協力や、公共の精神の高揚など、「自分がどういう立ち位置で行動するのか」「自分に出来ることは何なのか」という自主性も、大きく成長しました。

◆いにしえの人々は、「実りの秋」にぴったりな大和言葉を残しています。それは「たわわに実る」という言葉です。たくさんなった実の重みで茎や枝がしなる様子やたわむ様子から生まれた言葉で、豊作であることを表します。



まさにこれまで皆さんの努力で「たわわに実った別府中」となったこと、改めてお礼申し上げます。

別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

最近の3つの活動を紹介します!



PTAバザー PTA新聞発行 県民週間学校開放

新しい学校職員を紹介します!

新型コロナウイルス対策に係る学校現場への人的支援と生徒の学びの保障のため、別府中にお二人の職員が配置されました。3月までではありますが、どうぞよろしくお願い致します。



- ◆ 学習指導員として 中村 ゆかり さん
- ◆ スクールサポートスタッフとして 鮫島 治 さん

新しい生徒会役員が決まりました!

生徒会役員改選がありました。新生別府中のこれからの創造をよろしくお祈りします。

役職	生徒名
会長	鮫島 翔 さん
副会長	中村 心美 さん
書記・会計	辻本 大貴 さん
常任議長	小瀬 愛莉 さん
学習部長	賣島 陽 さん
学習副部長	依積 田くるみ さん
厚生部長	眞茅 悠信 さん
厚生副部長	白澤 礼羅 さん
文化部長	小城 紫衣菜 さん
文化副部長	中原 佳祐 さん

11月下旬～12月の行事予定

- 11/18(水) 期末テスト前部活停止期間～
- 11/19(木) 3年三者相談開始～
- 11/20(金) 市民あいさつ運動・後期生徒総会
- 11/24(火) 市校外生活指導連絡会
- 11/25(水)～27(金) 2学期末テスト
- 12/4(金)～10(木) 第72回入権週間
- 12/7(土) 県PTA活動研究委囀公開(WE Bでの動画配信)
- 12/10(木) 授業参観・学級PTA・学校保健委員会
第2回別府校区青少年育成地域懇談会(予定)
- 12/12(土) 校内駅伝大会
- 12/15(火)～17(木) 修学旅行(3年)
進路学習等(2年)・集団宿泊学習(1年)

いいね! We love Makurazaki いいね!

茅野 雅博先輩、箱根駅伝出場、おめでとう!

◆箱根駅伝予選会で10位となり、7年ぶり69回目の箱根駅伝出場を決めた専修大学。そこで主将を務めているのが、私たち別府中の先輩、茅野雅博選手(4年)です。◆年始の風物詩である箱根駅伝。毎年、この伝統ある駅伝を見て思うことは、組織と個人が目標を持って突き進むことの尊さと素晴らしさです。

◆この駅伝という競技、日本で生まれたそうですが、外国人には始めはあまり受け入れられなかったと言います。

◆それを聞いて、日本人は自然と「個」ではなく「和」を重視することを改めて感じます。同じ目標を共有し、和の精神を持って一人一人が全力で戦うことで最も大きな力を発揮できるのが日本人。その姿に感動するのも日本人。東京オリンピックで日本人選手を更に強くする秘策は、この日本精神を取り戻すことかもしれません。



◆皆さんも、新春には箱根駅伝(1/2～1/3)のTV観戦で胸を熱くし、別府中はもちろん、枕崎市の誇りでもある茅野先輩を、ぜひ、ふるさとから応援してください。